

2024年1月号

J T C C ニュース

(一社) 日本繊維技術士センター

2024年の新年を迎えて

一般社団法人 日本繊維技術士センター 理事長 西中久雄

皆さま、あけましておめでとうございます。

平素は当センターの活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

コロナ禍も昨年春より落ち着き始め、ほぼ通常の生活を取り戻した感があります。

当センターはコロナ禍の中でWebの活用を進め、内部会議、技術支援会議だけでなく、教育講座のWeb配信も進めてまいりました。

当センターの教育講座を社内教育の一環として取り入れていただく会社・団体も増えており、賛助法人会員の方々も活用していただければ幸いです。

昨年の繊維機械学会誌の11月号巻頭言に「当センターは設立61年目を迎え、この先100年を目指す」と書きました。このためには、時代の変化にも適応することが必要で、「セカンドキャリアからサイドキャリア」として理事長就任時にお願いしましたように、現役の技術士の方々の協力が不可欠になります。

従来以上に賛助法人会員の企業・団体の方々との連携を強めて参りたいと考えています。

よろしくご協力をお願い申し上げます。

また、繊維業界では2022年5月に発表されました「繊維ビジョン」「繊維技術ロードマップ」を受け、その後も経済産業省では繊維製品のサステナビリティ、資源循環システムについての審議・検討も進められており、その情報もこのJTCCニュースで発信してまいります。

本年もJTCCニュースを通じて、賛助法人会員、JTCC会員、業界の皆さまに有益な情報がお届けできるように努めてまいります。

本年もご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和6年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和6年度の日程が決まりました。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和6年6月7日～26日	令和6年3月25日～4月15日
受験申込書の受付(写真要)	令和6年6月12日～26日	令和6年4月1日～15日
試験日	令和6年11月24日	令和6年7月15日
筆記合格発表	令和7年2月	令和6年10月
口頭試験	なし	令和6年11月～令和7年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●令和6年度 技術士第二次試験受験講座の講義スケジュール (添付資料参照)

1. 講座スケジュール (講義時間: 10時～17時 途中休憩あり)

日程	内容
3月9日(土)	・オリエンテーリング、経歴書の書き方 ・必須科目(繊維産業、繊維産業と環境対応) ・論文の書き方
3月16日(土)	・選択科目1 (6-1)天然繊維・化学繊維、合成繊維・高機能繊維、不織布 (6-2)染色、機能性繊維・新技術、環境対応
3月23日(土)	・選択科目2 (6-1)紡績、織物、編物 (6-2)繊維二次製品製造、試験・表示、生産管理・品質管理
4月20日(土)・ 21日(日)予備日	・演習問題解答解説と添削指導 大阪、東海、関東の各地区で分散して行う。 (大阪:オンライン、対面 東海:オンライン、通信 関東:オンライン) (受講地区は、受講者の地域性、受講場所の希望を考慮して決めます)
5月11日(土)	・技術士第二次試験模擬試験 (オンライン、対面)
5月25日(土)・ 26日(日)予備日	・模擬試験問題解答解説と添削指導 大阪、東海、関東の各地区で分散して行う。 (大阪:オンライン、対面 東海:オンライン、通信 関東:オンライン) (受講地区は、受講者の地域性、受講場所の希望を考慮して決めます)

2. 受講資格: 技術士第一次試験を合格された方

3. 講義内容: 2024年度の技術士第二次試験に向けた内容です。(口頭試問は、含みません。)

4. 講義方法: 講座は原則オンラインで行います。(Teams 使用)

添削指導はオンライン・対面・通信があります。受講していただく地区、ご希望によって異なります。

5. 募集期間: 2024年1月9日(火)～2月29日(木)

6. 受講料金: 80,000円+消費税 再受講の方は、50,000円+消費税 (受講料振込用紙を送付します)

7. 募集の申し込み方法

・以下の表に記入の上、FAX をしてください。(FAX 番号 06-6484-6575)

・JTCC のホームページから応募してください。

◆2023 年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、令和5年に繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたい方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館 6 階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、**同時に講義内容をオンライン配信いたします。**

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

◆JTCC「公開講演会」

「先端繊維技術セミナー」の開催

□第 2 回を 2024 年 3 月 2 日(土)に予定しています。

詳細は、次月号に掲載します。

◆令和5年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾” (参考案内)

日程:Aコース(素材、布編)…令和6年(2024年)1月13日(土)・27日(土)

体験時間…9:15~16:45

Bコース(アパレル編)…令和6年(2024年)2月3日(土)・2月17日(土)

体験時間…9:15~16:45

会場:機械振興会館…日程により使用する部屋が変更になります。お申込の方に別途、連絡します。

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8東京タワー前 TEL: 03-3434-8211

申込期限:令和5年(2023年)12月24日(日)

連絡先: FAX:03-5614-0103 または E-mail :jtcc-kt@nifty.com でお申し込みください。

広告

御幸毛織株式会社



愛せる服を。

miyuki1905.com

御幸毛織株式会社

本社: 〒452-8570
名古屋市西区市場木町390番地ミュキビル
TEL.052-509-1600

四日市工場: 〒510-0833
三重県四日市市中川原四丁目1番15号
TEL.059-353-7111

ミュキソーイング長崎工場: 〒851-3504
長崎県西海市西海町木場郷1100
TEL. 0959-32-2022

ミュキソーイング小樽工場: 〒047-0031
北海道小樽市色内1丁目10番21号
TEL. 0134-27-0112

<https://miyuki1905.com>



II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

「繊維製品における資源環境システム検討会」が7回開催され、その内容が発表されています。

9月28日に以上の内容の「まとめ」が経済産業省より掲示されています。
経済産業省-生活製品課-繊維「繊維製品における資源環境システム検討会」

「繊維製品における資源環境システム検討会」報告書

報告書概要

2. 環境省

新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

- 日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

- ・日本化学繊維協会の広告の中に、信州大学の広告が掲載されています。

「疾走するファイバー展」 信州大学繊維学部の活動記事が掲載されています。

- 日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

- ・新情報なし

- 日本染色協会（詳細はホームページ参照）

- ・新情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊技協)、他

- (一社)日本衣料管理協会

繊維製品品質管理士の受験用テキストが改訂されます。 次頁の広告を参照してください。

「新改訂版 繊維製品の基礎知識」 価格:5,610円

- (一社)繊維評価技術協議会(繊技協)

- ・新着情報なし

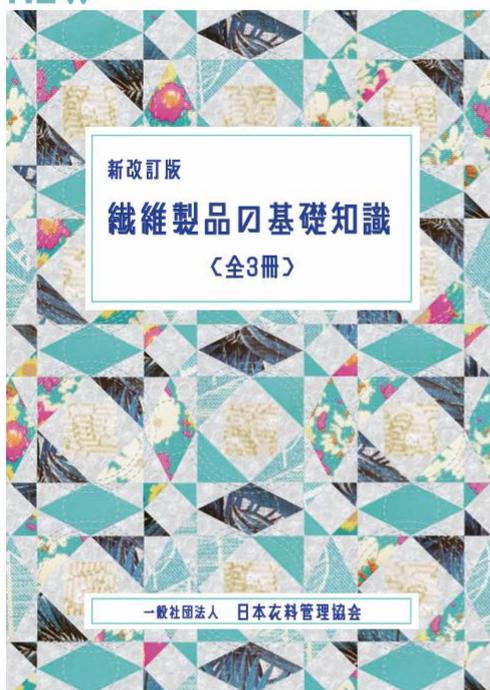
- 関西ファッション連合

- ・新情報なし

「新改訂版 繊維製品の基礎知識」

TES のテキストを改訂しました

NEW



11月30日発刊

新改訂版 繊維製品の基礎知識

繊維製品品質管理士 (TES) の『短答式』試験用テキスト「新訂4版 繊維製品の基礎知識」が「新改訂版 繊維製品の基礎知識」としてリニューアルいたしました。

JIS の改正や時代の変化に対応するとともに、衣料品の枠を超えて『繊維製品』の様々な知識を盛り込みました。

B5版 全3冊

¥5,100 + 税 (税込 ¥5,610)

- 第1部：繊維製品に関する一般知識
- 第2部：家庭用繊維製品の製造と品質
- 第3部：家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題



HOW TO ORDER

ご注文は HP の注文フォームより承ります。
右の QR コードよりお申込みいただけます。

請求書と払い込み用紙を先に郵送しますので
届きましたらご査収の上、入金をお願いします。
入金確認後、商品を順次発送いたします。



一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-11-13-205
TEL : 03-3437-6416
FAX : 03-3437-3194
<http://www.jasta1.or.jp>



III. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆<繊維学会誌> 2023年12月号



特集 <頑張る若手研究者>

○ 超高分子量ポリマーの溶融成形による繊維・フィルム材料の創製

群馬大学 撓上将規

1. はじめに

超高分子量ポリマーは、溶融粘度が高く、溶融成形は困難である。「溶融延伸法」を用いて、溶融延伸における動的な分子鎖絡み合いの状態の変化と、溶融延伸による超高分子量ポリエチレン繊維及び薄膜の創製について紹介する。

2. In situ計測による溶融延伸過程の動的な分子鎖絡み合い状態変化の解明

3. 溶融紡糸・溶融延伸によるUHMW-PE繊維の作製

4. 溶融二軸延伸によるUHMW-PEサブミクロン薄膜の作製

5. おわりに

○ 生分解プラスチックの普及に向けたセルロースナノファイバー複合材料の開発

地独法人 京都市産業技術研究所 野口広貴

1. 緒言

セルロースナノファイバー(CNF)と生分解性プラスチックのポリブチレンサクシネート(PBS)の複合化に関する研究成果

2. 実験方法

3. 結果と考察

4. 結論

非強化のPBSに対してセルロースを10wt%複合することで、弾性率は3倍になり、荷重たわみ温度は18°C以上向上した。この性能向上には、PBS内部で形成されたネットワークが寄与している。CNFを複合化することで、樹脂内部においても分解が促進されている。

○ イオン液体型高分子電解質の溶液物性 —従来の水溶性高分子電解質との比較—

福井大学 松本 篤

1. はじめに

2. 高分子電解質のスケーリング理論

3. 溶液中における高分子イオン液体の構造と溶液粘度

4. 高分子イオン液体溶液中の静電遮蔽:溶液粘度

5. おわりに

高分子イオン液体は、高イオン電導性、二酸化炭素吸収特性や抗菌性といったイオン液体としての性質に加え、高分子としての良好な成型加工性を有する。固体電解質膜、ガスセンサー膜や抗菌膜としての利用が期待できる。

○ リグニン由来バイオマス为原料とする芳香族高分子の構造制御

岡山大学 新 史紀

1. はじめに

2. フェルラ酸为原料としたバイオマスポリマーの高次構造制御

3. カフェ酸为原料としたバイオマスポリマーの高次構造制御

4. まとめ



解説

「繊維産業におけるSXの取り組み」

○欧州におけるフッ素化合物規制(PFOA後)状況

AGC(株) 環境企画グループ

1. フッ素化合物に関する欧州における規制状況

1-1 PFASとは

1-2 PFOA規制

1-3 PFHxA規制

1-4 PFAS規制案

2. 国際条約と国内法最新情報

2-1 国際条約

2-2 国内法「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律」(化審法)

○ 藤高タオルの創業から近代までの歩み

(株)藤高 藤高 亨

○ 消費者へのエンカル教育

大阪体育大学 大本久美子

○ 衣服圧が快適性に及ぼす影響と衣服の設計・評価

京都女子大学 諸岡晴美

1. はじめに

2. 衣服圧の発生

3. 衣服圧が人体生理・心理に及ぼす影響

3-1 衣服圧のデメリット(デメリット)

3-2 衣服圧のメリット(有効利用)

4. 衣服圧設計に際して留意すべき点

4-1 着用対象者の年齢

4-2 用途に応じた体型をもつ被験者の選定

4-3 圧感受性の部位差

5. 衣服圧の現状と課題

6. 局所圧設計のために

7. おわりに

○ 衣服圧シミュレーションとその応用

信州大学 堀場洋輔

1. はじめに

2. 衣服圧シミュレーションの仕組み

2-1 衣服圧シミュレーションとは

2-2 衣服圧シミュレーションの仕組み

2-3 衣服圧シミュレーションの事例

3. 衣服圧シミュレーションの課題

4. 衣服圧シミュレーションの応用

4-1 筋骨格シミュレーションとは

4-2 衣服の動作快適性評価

5. おわりに

○ フィールド実験によるウール混靴下の消臭性および抗菌性の検証

京都女子大学 飯塚夏穂、玉石七海、諸岡晴美 大阪成蹊短期大学 坂下理穂
岡本(株) 新賀一郎、櫻井一成

◆<繊維機械学会誌>

「月刊せんい」2023年11月号



巻頭言

○日本繊維技術士センター(JTCC)の更なる発展を目指して

(一社)日本繊維技術士センター 西中久雄

1. JTCCの役割
2. JTCCの課題
3. JTCC100年に向けて

○繊維生物の機能改変と応用

京都工芸繊維大学 小谷英治

1. はじめに
2. 細胞障害性遺伝子の応用
3. セリシン繭産生カイコの利用
4. フィブロイン含有量の高い繭を産生するカイコ
5. おわりに

○繊維産業におけるサステナビリティとTextile Exchange承認

(一財)ケケン試験認証センター 丸茂征也

1. はじめに
2. Textile Exchange
3. SDGsとTextile Exchange
4. Textile Exchangeの認証制度
5. 各認証基準
6. 認証手順

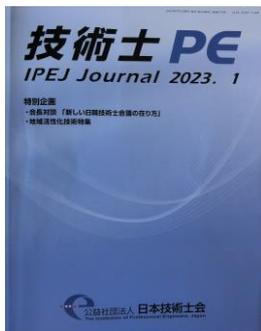
○マスクの簡便な圧力損失評価方法

福岡工業技術センター 山本圭一朗、泊有佐

1. はじめに
2. 評価に用いたマスク
3. 簡易測定装置の試作
4. 通気性から圧力損失への簡易換算
5. おわりに

◆<日本技術士会誌>

「技術士PE」2023年10月号



○資源・金属分野における2050年カーボンニュートラル

資源工学部門 堀昭博、金属部門 田中和

○ジョブ型社会における働き方～機械系技術者によるキャリア形成

機械部門 飯島晃良

○技術者のアイデンティティ

建設部門 西井康浩

○強風によるクレーン事故事例と対策技術

機械、金属部門 濱崎豊

○エネルギー供給の選択肢をつくる

機械、電子、情報工学部門 長谷川裕之

「技術士PE」2023年11月号

○「次世代路面電車(LRT)芳賀・宇都宮ライトラインの建設

電気電子部門 金澤政和

○組織連携による安全の実現

日本原子力開発機構 大場恭子

○脱炭素社会に向けた次世代原子力発電の役割

機械部門 荒野詰也

○弁護士会におけるクォータ制

弁護士 山田秀雄

○若手人材への技術伝承と生涯現役を目指して

繊維部門 高田忠彦

広告

【株式会社繊維リソースいしかわ】

繊維リソースいしかわでは、国・県・関係団体のご協力のもと、

「人材育成」「販路開拓」「新技術・新商品の開発」を3本柱に、石川産地の活性化に向けて支援活動を展開しております。

「人材育成」事業のいしかわ繊維大学では、初級・中級・上級講座を毎年7月から12月にかけて開催しております。

中級・上級講座についてはオンライン受講も募集していますので、全国から受講頂けます。

<令和5年度 いしかわ繊維大学のテーマ>

初級：天然繊維・化学繊維、糸加工、編物、織物、染色整理仕上げ、スポーツ・アパレル

中級：スポーツ、サステナビリティ、民族衣装、インテリア、ユニフォーム、トレンド

上級：産業資材（医療資材、車両資材、高機能、先端産業など）

詳細は、弊社ホームページから <https://www.ita.or.jp/category/news/seminar/>



若手社員セミナー



いしかわ繊維大学



100 INSPIRATIONS ISHIKAWA



JAPAN SHOP



株式会社 繊維リソースいしかわ

TEXTILE AND FASHION RESOURCE ISHIKAWA CORPORATION

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館2階

TEL:076-268-8115(代) FAX:076-268-8455

URL:<https://www.ita.or.jp>

E-mail:tafric@ita.or.jp

◆<加工技術> 2023年11月号



- 衣類の資源循環促進を目指して —環境配慮設計の指針—
NPO 法人 繊維技術活性化協会 堀 照夫

1. はじめに
2. 経済産業省の活発な動き
3. 繊維技術ロードマップの進捗状況
4. スマートテキスタイルとサステナブルファッションの展開
5. 超臨界染色のその後
6. おわりに

- JIS/ISO 開発を推進する繊維技術評価協議会 (一社) 繊維技術評価協議会
—花粉由来・ダニ由来タンパク質の低減化加工マークが前進

OTMA2023 ミラノ展視察記 4

Advanced Consulting Partners 伊藤高廣

- IV Dip Dyeing(浸染)
詳細は本誌をご覧ください。

<JTCC 新市場創造講座>

JTCC 永安直人

新市場を目指した繊維生産・流通システム 15

- 繊維産業・日本のアパレル考(2)
- 6. 消費財と衣料(アパレル)
- 7. 江戸期・明治前期の経済と市場
- 8. 綿布の輸入と国産綿布
- 9. 江戸期・明治の麻布

<時空繊維>

JTCC 八木健吉

25 対馬麻と雨森芳州

- | | | |
|---------------------|---------------|-----------------|
| ・対馬に核のごみ? | ・対馬麻を知る | ・対馬訪問の動機 |
| ・雨森芳洲のプロフィール | ・生家跡に雨森芳洲庵 | ・「街道をゆく」の雨森芳洲 |
| ・厳原の町 | ・長寿院—雨森芳洲の墓所— | ・国分寺—朝鮮通信使の客館跡— |
| ・西山寺—対朝鮮外交機関「以酌庵」跡— | | ・佐須奈湾—釜山への出港地— |

◆<不織布情報> 2023年11月号

【特集1】複合不織布

- 活躍の場を広げる複合不織布
- 要求特性に適した4つの製法を基にさまざまな複合不織布製品を展開

【特集1】海外からの話題

- シナジー効果で大きな成果や新たな価値を生み出す フロイデンベルグ・спанウェブ・ジャパン
- 産業機械商社から見た中国の製造設備動向と衛生材用・自動車用途のこれから 双日マシナリー
- ヴェオセル™ブランドで見る一般消費財に使用されている不織布製品 LENZING
- KNH Enterprise社の製品イノベーション、持続可能な開発、医療用不織布の展望の紹介

KNH Enterprise

- SDGs に取り組む台湾の不織布事情と「ANEX 2024」 TNFIA
- 2023—2024年の自動車のカラートレンドの予測を発表 BASF

◆ <新聞、他>

織研新聞 (先月号と同じ)

○2023年1～7月 の衣料品の輸入 (数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比)

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	825	4,772	495	4,442	1320	57.4	9,214	49.1
		▲9.5	▲6.6	▲1.1	▲1.4	—	—	—	—
2	ベトナム	242	1,711	102	1,606	344	15.0	3,317	17.7
		5.8	14.7	2.9	17.6	—	—	—	—
3	バングラデシュ	141	599	46	525	187	8.1	1,124	6.0
		0.0	5.7	▲14.3	0.7	—	—	—	—
4	カンボジア	84	459	42	528	126	5.5	987	5.3
		▲10.8	4.3	▲6.3	1.9	—	—	—	—
5	ミャンマー	60	284	62	733	122	5.3	1,017	5.4
		13.4	17.0	27.1	38.2	—	—	—	—
6	インドネシア	33	268	30	417	63	2.7	685	3.6
		▲8.0	6.0	10.2	33.2	—	—	—	—
7	イタリア	1	278	1	423	2	0.1	701	3.7
		3.1	28.3	11.1	37.8	—	—	—	—
	その他	91	843	44	876	135	5.8	1,719	9.2
		—	—	—	—	—	—	—	—
	全世界	1,477	9,214	822	9,550	2,299	10.0	18,764	10.0
		▲5.4	1.8	0.7	8.7	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

上記記事は、今後織研新聞の発表があった時に掲載します。

日本の衣料品の市場規模の推移

年	市場規模(兆円)	供給量(億点)	備考
1990	15.3	20	過去最大の売上
2018	11.0	40	コロナ前
2020	8.6	36	
2022	8.7	37	

2023年は、コロナの影響が減少していますが、市場規模の回復は難しいと言われている。

日本の衣料品の販路

	2013年(%)	2022年(%)	増減率(%)
百貨店	23	15	▲35
量販店	14	8	▲43
専門店	51	54	6
通信販売	12	23	92

約10年の間に、売り上げを伸ばしたのは、通信販売(ネット販売)です。

業界待望のバイブル!!

次代につなぐSDGs
持続可能な染色加工をめざして

日本を代表する繊維技術士16名による実践のノウハウ書

テキスタイル実務者 必携

実践の染色読本

- 企画：日本染色加工同業会80周年記念事業
- 編著：一般社団法人 日本繊維技術士センター (JTCC)
- 発行：株式会社 ファイバー・ジャパン
<https://www.fiberjapan.co.jp>
- 体裁：B5判 350ページ
- 定価：本体 10,000円 + 税/送料 550円別

詳細はこちらから



6月12日 発刊!!

「発刊のご挨拶」より (抜粋)

当同業会の80周年記念事業として、「実践の染色読本」を発刊することになりました。現存する染色加工に関するノウハウ書はありません。今回の企画により染色加工技術分野唯一のノウハウ書が誕生することになり、次代の染色加工技術の持続可能な礎になると確信しています。

執筆と監修は日本繊維技術士センター技術支援委員会に協力いただきました。染色加工技術分野は多岐に渡っていますが、詳細に執筆いただき充実した内容になりました。テキスタイル関連に携わる実務者は、海外を拠点に活動をしており、このノウハウ書「実践の染色読本」を必携書として有効に活用されることを切望します。

日本染色加工同業会
理事長 伊藤 博
代表幹事 今田 邦彦

「発刊に寄せて」より (抜粋)

日本染色協会は、当業界の将来に向けての課題解決案として、①「SDGs」への取り組み、②新商品開発等への新たな取り組みを掲げております。これらの課題達成に向けて、今回、日本染色加工同業会の80周年記念事業として企画され、長年、染色加工に従事され蓄積された技術の粋を結集された本書は、今後、当業界の染色技術者育成の基礎となり、染色の現場で発生している不具合の種々の課題解決に寄与するものと確信しております。

一般社団法人 日本染色協会
会長 後藤 勝則

「発刊にあたって」より (抜粋)

本書の内容は今までにない充実したものと自負。初心者を対象というよりむしろ染色の実務経験のある方にぜひ読んでいただきたい。(JTCC 嶋田氏)

執筆者一覧 (五十音順・敬称略)

- 秋丸 光嗣 (一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・和歌山染工機
- 有瀧 宗重 (一社) 日本繊維技術士センター 執行役員、元・東洋紡機、元・大同マルタ染工機
- 今田 邦彦 (一社) 日本繊維技術士センター 顧問、元・住友化学機
- 上本 雅則 (一社) 日本繊維技術士センター 正会員、元・東レコーテックス機
- 越智 清一 (一社) 日本繊維技術士センター 客員、元・東洋紡機、元・(一社) 繊維評価技術協議会
- 大島 直久 (一社) 日本染色協会 理事 大阪事務所長兼技術部長、元・東海染工機
- 金崎 英夫 (一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・日華化学機
- 嶋田 幸二郎 (一社) 日本繊維技術士センター 理事長、元・帝人機、尾張整染機
- 寺崎 正淳 ㈱日阪製作所 プロセスエンジニアリング事業本部
- 西村 元廣 (一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・ユニチカ機
- 橋田 佳雅 (一社) 日本繊維技術士センター 評議員、モリリン機
- 橋本 嘉顯 (一社) 日本繊維技術士センター 理事、元・東洋紡機
- 馬場 武一郎 (一社) 日本繊維技術士センター 正会員、日本毛織機 衣料繊維事業本部
- 松田 芳樹 (一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・DIC機
- 水囊 満 (一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・㈱ミツヤ
- 森本 國宏 (一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・(一社) 日本染色協会

※査読協力：嶋田 幸二郎、橋本 嘉顯、八木 健吉

★裏面にFAX申込書

本書はお申し込み後に請求書同封で発送させていただきます。

裏面 内容目次

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。

掲載をご希望の方は、jtcnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)

賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題, JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtcnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtcnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469